

団体名：錦川流域ネット交流会

活動名：錦川流域の自然と文化の保全・再生活動

代表者／^{しらいけいじ}白井啓二

所在地／岩国市錦町広瀬 8 2 3 番地の 2

(活動紹介)

1 活動の目的

錦川や錦川流域をフィールドとして活動を行い、錦川に思いを寄せる団体がお互いの情報を交換し、錦川に関わる情報発信や自然や文化の保全・再生活動を進めることにより、上・中・下流の交流・連携促進を目的とした活動を展開しています。

2 これまでの活動内容等

「錦川流域ネット交流会」は、平成 1 4 年に錦川流域で活動する環境団体等 3 2 団体が集まり結成され、他の団体や行政と協働しながら次のような活動を行っています。

◆ 錦川源流の碑の建立

本会の中心的活動であり、平成 1 5 年から継続事業として、錦川流域の各支流に碑を建立しています。錦帯橋の古材を子供たちとリヤカーなどで運搬し、感謝の気持ちを込めて森に帰り、環境保全のシンボルとして新たな息吹を注ぎ込んでいます。宇佐川・錦川本流・二鹿川・本谷川・根笠川、そして今年度は生見川に建立し、来年は木谷川に設置の予定です。

◆ 錦川生きものフォーラム

錦川流域に棲む絶滅が危惧されているカジカガエル・オオサンショウウオ・ニホンユビナガコウモリなどの動物の保護を目的に、定期的にフォーラムを開催しています。

◆ 錦川流域一斉清掃

錦川流域の各地の団体が定期的に河川清掃を行っていますが、7月20日前後の日曜日には、行政と協働し錦川一斉清掃を行っています。参加者も年々増え、今年は4000人近い方々のご協力をいただきました。

3 活動の展望

日本一きれいな川・日本のふるさとの川を目指し、錦川流域が一つになって、様々な活動を展開し、環境保全、文化の再生に努めていきます。



【錦川源流の碑の建立】



【子ども達による源流の碑の運搬】